

JFA M5 : エリートプログラムの確立 (指導見学)

1. 目的 千葉県内育成年代サッカー指導者の資質向上及び選手のレベルアップを図る。
2. 主催 (公社)千葉県サッカー協会
3. 主管 (公社)千葉県サッカー協会 技術委員会 U-8 部会
4. 協力 スポーツオーソリティ
5. 日程 2014年9月21日(日)
【実技】 14:00~17:00
6. 会場 イオンモール幕張新都心内アクティブモール 3F「K9 フットサルコート」(千葉市美浜区豊砂 1-1)
7. 受付 13:30~受付開始
8. 対象者 (公社)千葉県サッカー協会登録チーム指導者
9. 受講料 無料
10. 申込方法 別紙、申込書に必要事項を記入の上、下記アドレスに申込書データを添付の上申込。
11. 申込締切 2014年9月14日(日)17:00 *定員になり次第締め切らせていただきます。
12. 申込先 (公社)千葉県サッカー協会 技術委員会 U-8 部会 齋藤 浩司
E-mail : cfam52014@yahoo.co.jp
※メールのみ受付いたします。
13. 募集人数 指導者 20 名
14. 受講可否 担当者よりメールにて受講可否連絡を致します。
15. 内 容 『ドイツ語サッカーレッスンとそれを用いたトレーニング』の指導参観及び質疑応答

ドイツは 2014 ブラジル W 杯で通算 4 度目の優勝を飾り、FIFA ランキングでもおよそ 20 年ぶり 1 位を獲得。また、ユーロ優勝 3 回を誇るなど世界を代表するサッカー大国のひとつである。

かつてのサッカースタイルは、フィジカルの強さとゲルマン魂に象徴されるような強いメンタリティーが特徴であったが、2000 年代に入り国内での選手育成に成功し、クリンスマン氏やレーヴ現代表監督により、組織的な守備とパスワークに加え、綿密なデータを組み合わせた柔軟なスタイルを併せ持つサッカーへと変容を遂げることに成功した。

現在ではドイツ出身の選手たちが、次々に欧州トップクラブへ移籍を果たしており、彼らに続く若い世代の台頭も著しい。これらの選手を育てたドイツの育成システムには大きな注目が集まっている。

今回は通常のトレーニングメニューに事前にレッスンしたドイツ語の指示を聞いたり、実際に自分でも指示を出すことで、常に考え、瞬時に判断する能力(ライフキネティックの要素)、選手が互いに指示を出し合わなくてはならない状況下をつくることで、プレー中のコミュニケーション能力を養うトレーニングを瀬田氏が行う。
16. 講 師 瀬田 元吾 氏(ドイツブンデスリーガ フォルトナ・デュッセルドルフ所属)
17. そ の 他
 - ・講習会に必要な筆記用具、飲料水等は、各自ご持参ください。
 - ・施設駐車場は数に限りがございますので、ご注意ください。
18. 問合せ先 (公社)千葉県サッカー協会 技術委員会 U-8 部会 齋藤 浩司
E-mail : cfam52014@yahoo.co.jp